学習の基盤づくり 各家庭での実践「わが家では…」

家庭での学習習慣をつけるために…

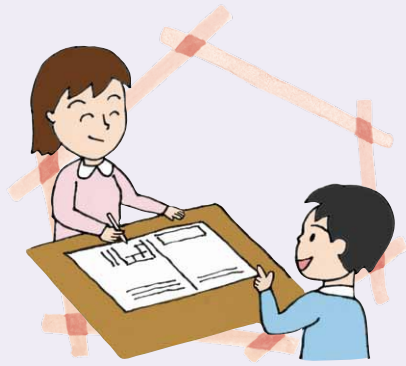
何かと言い訳をして、なかなか机に向かわない我が子の姿に腹を立て、怒ったり、嫌みを言ったり・・・。子育ての先輩からのアドバイスで、「自分で決めるように問いかける」ことを試してみました。「何時までテレビ見るの?」「今日は何時まで頑張れそう?」そして、決めたとおり実行できたら「がんばったね。」のひと声を添えて。最初は、我慢と時間が必要でしたが、少しずつ私も子どもも変わることができました。

（小6 母）

親子で楽しみながら新聞で勉強!

中学生になると、部活動や宿題で忙しくなり、あまり話もしなくなりました。でも、私が日曜日の新聞に掲載されているクロスワードクイズや算数の問題などをしながら「ここ分かる?」と尋ねたら、「もぉ」と言いながらも一緒に考えてくれました。今では、日曜日の恒例行事になっています。私も子どもに教わりながら勉強(?)しています。

（中2 母）



話を最後まで聞く練習

小学校に入学して最初の参観日、先生の話をきちんと聞いている子どもたちの中で、我が子はそわそわ、落ち着かず…。先生から「目を合わせて話すこと」「話を最後まで聞いてから話すこと」の大切さを伺い、子どもの話を途中でさえぎっていたことを反省しました。今、がんばっています。

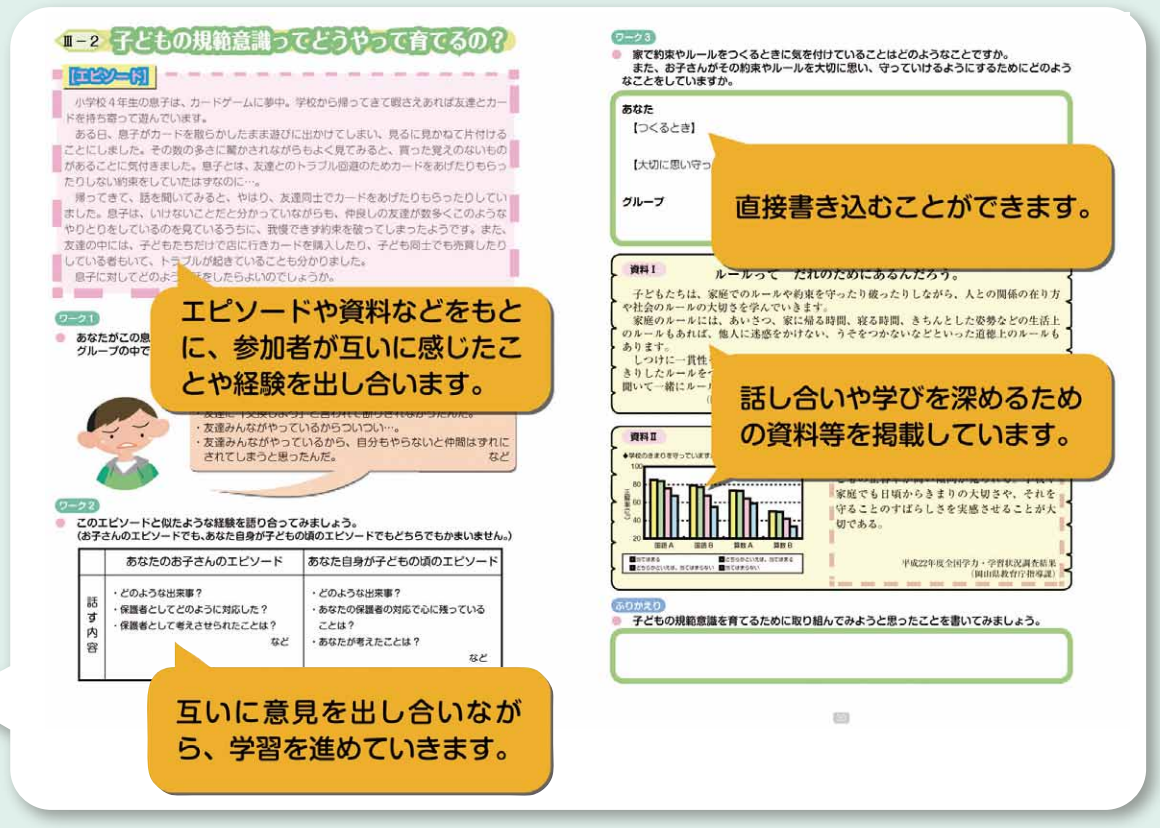
（小1 父）

学び合う!わが子の子育て、親子の絆

気づいていますか? 子どものSOSサイン!

子どものサインを見逃さない! そんな親子関係を築くために…困ったときに相談できる人間関係づくりに…

いじめや不登校につながる悩みなど、子どもが心の問題を抱えたとき、家庭の中で子どものSOSやストレスサインに早く気づくことで、問題行動の早期対応・未然防止につながるケースもあります。学校や関係機関等へ早めの相談や、何でも話し合えるような日頃からの親子関係を築くことが大切です。また、日頃から保護者同士で相談し合えるネットワークも重要になってきます。



「親育ち応援学習プログラム」(親プロ)

これから親になる若い世代の方から、現在、子育て最中の方、そして孫育て世代の方まで、幅広い世代の方を対象にした「親育ち」を応援するために岡山県が開発した参加体験型の学習プログラムです。

子育てや親としての役割を互いに交流しながら楽しく学びませんか?

「親プロ」で学び合うことで、子どもへの接し方や家庭での対応について考えるきっかけにもなります。

「親プロ」はこのような場面で活用されています。

親子で子育て講座に参加し交流している様子

学級懇談会で、テーマについて話し合いをしている様子

PTA研修会で、和やかな雰囲気づくりのためにゲームをしている様子

イライラしたり、大変なのは自分だけじゃないんだと気づき、少し安心しました。いろいろな考えに触れられてよかったです。

「親プロ」で気づき
ふりかえる自分の子育て!

「親育ち応援学習プログラム」に関するお問い合わせ先
岡山県教育庁生涯学習課　社会教育班　TEL 086-226-7597

岡山県親育ち応援学習プログラム　検索